

(仮称)淡海クリーンセンター甲賀だより No. 2

2003年9月

財団法人 滋賀県環境事業公社

この度、平成15年9月1日に、甲賀町長と（財）滋賀県環境事業公社理事長ならびに滋賀県知事の3者により、「（仮称）淡海クリーンセンター甲賀」設置事業に関する協定書を締結いたしました。

今後とも、安全で安心できる産業廃棄物最終処分場の設置に向けて事業の推進を計っていきますので、地域の皆さんのご協力、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、今回は、「（仮称）淡海クリーンセンター甲賀」予定地の地質調査結果と施設概要のうち遮水工（漏水防止工）についてご説明させていただきます。



協定書の締結式

平成15年9月1日(月)に、甲賀町役場において、西田甲賀町長と國松滋賀県知事ならびに國松県環境事業公社理事長の3者により、事業推進のための協定書を締結しました。

締結された協定書の概要は次のようなものです。

- ・ 「（仮称）淡海クリーンセンター甲賀」事業実施に合意すること。
- ・ 安全で安心できる施設の整備、管理運営をおこなうこと。
- ・ 廃棄物の再資源化、減量化を推進すること。 等です。

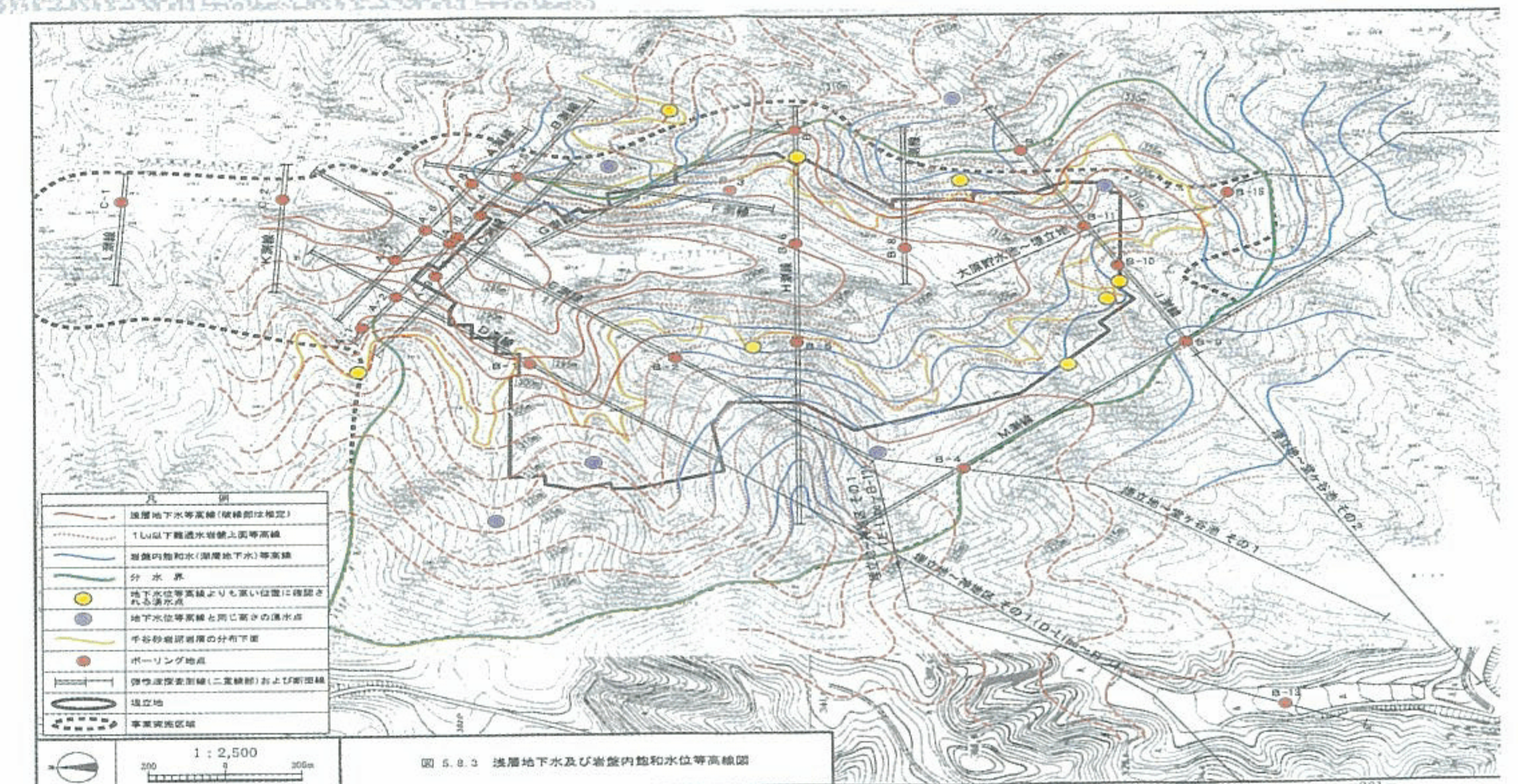
財団法人滋賀県環境事業公社は、県民の生活環境保全のために県内の産業廃棄物の適正な処理を公共関与により行うことを目的とし、県・市町村・関係事業者の出資で設立されたものです。

(本社) 住 所 〒520-0807 大津市松本1丁目2番1号
電話番号 077-524-0500 FAX 077-524-0506

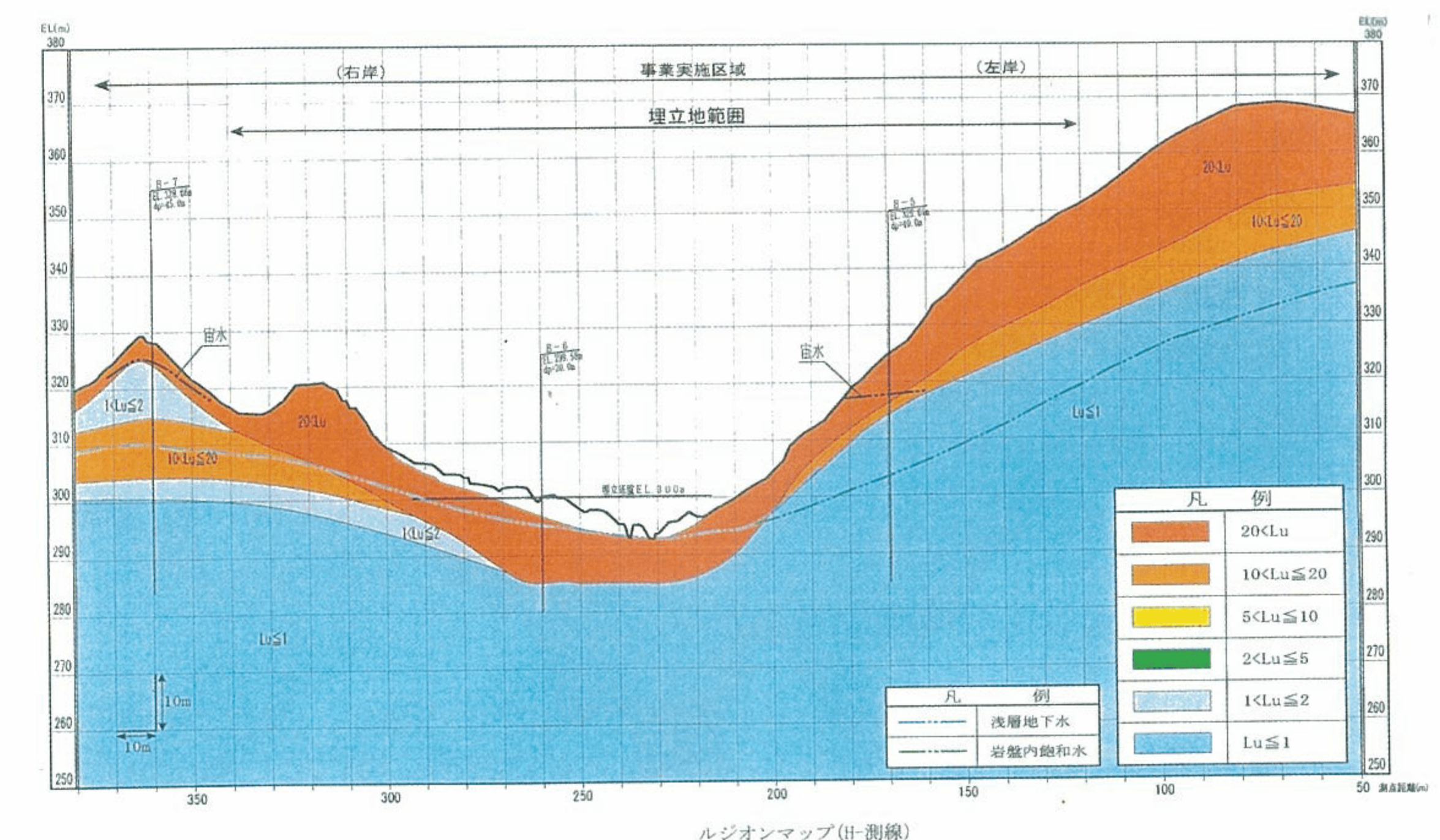
地質調査結果

最終処分場は、ダムや橋などと同じように重要な土木構造物であることから、十分な地質調査を行ったうえで、施設設計を行っています。

事業実施区域地質調査



上記の地図は、最終処分場予定地の地質調査を実施した箇所の図面です。ここで、予定地の横断面地質図（上記地図の中央部にある縦方向の線による断面図）を、下記に記載しましたので参照してください。



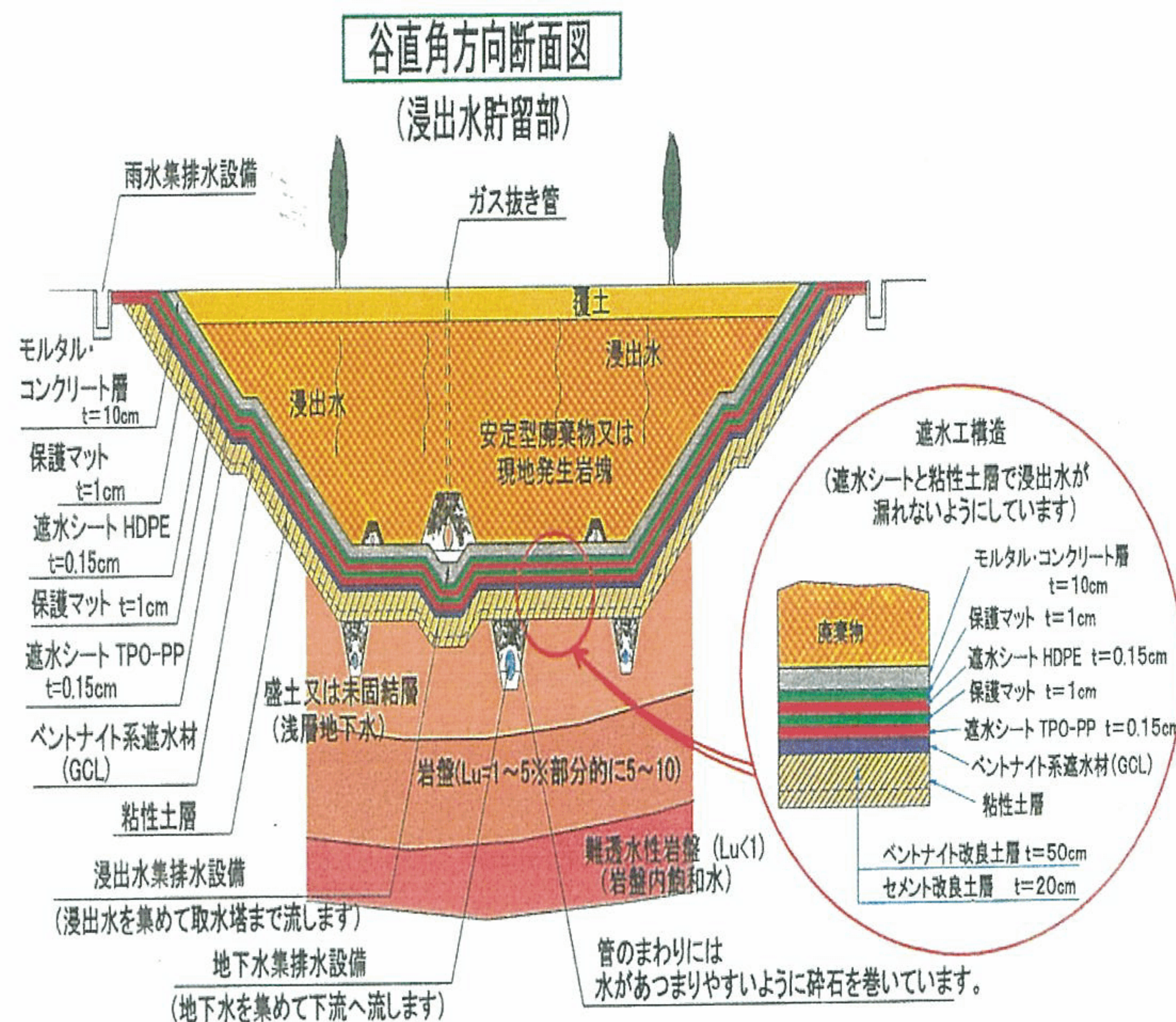
調査結果から、左右岸と河底部には難透水性（ルジオン値が1以下：岩盤ではこれ以上透水性を小さく表現できないくらいの値）の岩盤が分布していることがわかりました。

遮水工（漏水防止工）

遮水構造について

●（仮称）淡海クリーンセンター甲賀の遮水構造

（仮称）淡海クリーンセンター甲賀では、安全で安心できる施設をめざし、次のような遮水構造を採用しています。特に浸出水が溜まる可能性のある部分については、2枚のシートを含め4重の遮水材を用いております。

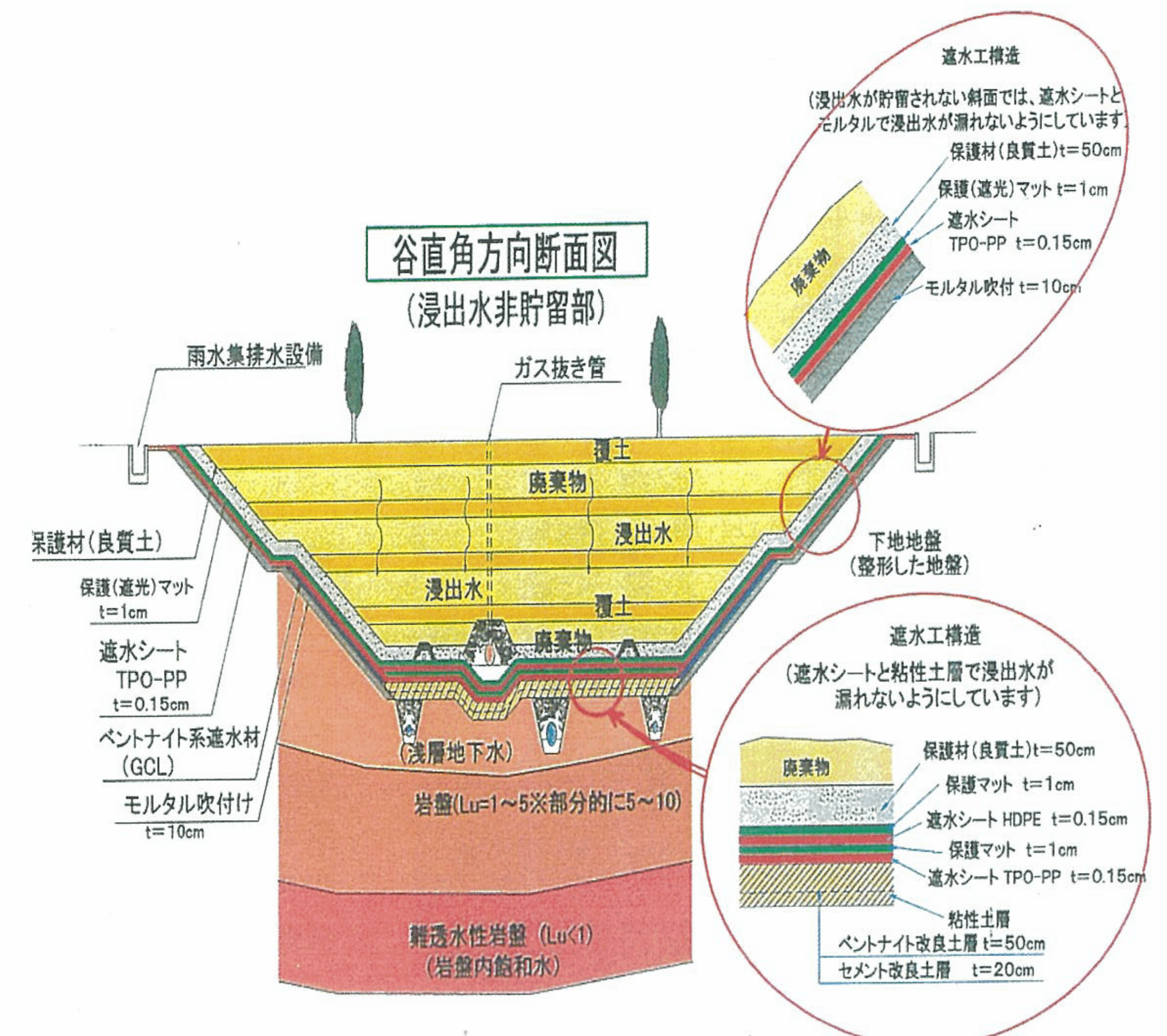


● どのような遮水シートを用いるのか？

遮水シートは、埋立物の荷重やシート自身の伸縮による破損、浸出水や紫外線による劣化などを考慮して材質の選定を行い、柔軟な素材で強度に優れる合成ゴム系の熱融着ブレンドゴムを用います。さらに、浸出水の貯まる可能性のある浸出水貯留部や浸出水が貯まらないものの集まりやすい浸出水非貯留部の平坦部には、これに加え、最も薬品等の影響を受けにくい合成樹脂系の高密度ポリエチレンを用います。

● ベントナイト改良土とは？

ベントナイト改良土は、現場発生土にベントナイトを混合して締め固めたものであり、変形等によりクラックが発生した場合においても遮水性能が確保できる膨潤性粘性土です。



発行：財団法人滋賀県環境事業公社 甲賀支社
住所：甲賀町大字大原市場744
電話番号：0748-88-9191
FAX番号：0748-88-6322
メールアドレス aef88910@tree.odn.ne.jp
ホームページ <http://ice.candy.ne.jp/~ie-kankyo/>